

ジオ・コスモスに映し出す映像作品をつくりあげる国際的なワークショップ  
ピクチャー ハピネス オン アース  
**「Picture Happiness on Earth 2016-17」**  
**アジア・太平洋地域の連携科学館 6 館が決定！**

につほんか がくみらいかん  
 日本科学未来館(東京・お台場、館長:毛利 衛)は、つな  
 がりプロジェクト(※)の一環として開催する国際的なワ  
 ークショップピクチャー ハピネス オン アース「Picture Happiness on Earth 2016-17」の連  
 携科学館を決定しました。今回決定した連携科学館は、  
 クエストコン - 国立科学技術センター(オーストラリア)、  
 千葉市科学館(日本)、国立釜山科学館(韓国)、サイエン  
 ス・アライブ(ニュージーランド)、国立台湾科学教育館  
 (台湾)、タイ国立科学博物館(タイ)の6館です。



本ワークショップは、「幸せってなんだろう？」をテーマに、  
 アジア・太平洋地域の中高生と、日本の女子中高生がコ  
 ラボレーションし、未来館の地球ディスプレイ「ジオ・コス  
 モス」に映し出す映像作品をつくりあげるものです。今後、  
 連携科学館では、それぞれの国と地域で中高生を対象と  
 した映像作品のシナリオを制作するワークショップを開催していきます。

本ワークショップは、ブルームバーグ LPの協賛により、STEM 教育発展のために提供されています。

**【概要】**

名 称 Picture Happiness on Earth 2016-17  
 連携科学館 クエストコン - 国立科学技術センター(オーストラリア)、千葉市科学館(日本)、国立釜山科学館(韓国)、サイエンス・アライブ(ニュージーランド)、国立台湾科学教育館(台湾)、タイ国立科学博物館(タイ)  
 実施期間 2016年9月～  
 主催 日本科学未来館  
 協賛 ブルームバーグ(Bloomberg LP.) **Bloomberg**  
 特設サイト [http://www.miraikan.jst.go.jp/sp/picture\\_happiness/](http://www.miraikan.jst.go.jp/sp/picture_happiness/)

**※ 「つながり」プロジェクト**

未来館では、国内外の研究者やアーティストとの連携により、地球に関する科学情報を収集、視覚化して伝える活動を行なっています。世界の人々とともに、今の地球、今の自分についての「知」を深め、豊かな地球を次世代につないでいくために何をすべきかを考え、未来のビジョンをつくり上げることがプロジェクトのミッションです。

**ブルームバーグ(Bloomberg LP.)について**

ブルームバーグは、革新的なテクノロジーを基盤とし、データ、ニュース、分析機能の配信などを世界73カ国、192カ所で提供するグローバル企業です。資本市場の透明性を、情報の提供を通じて高めることを主な使命として1982年に設立されました。詳細は<http://about.bloomberg.co.jp/>をご覧ください。

一般からのお問い合わせ先	本件に関するお問い合わせ先
日本科学未来館 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL <a href="http://www.miraikan.jst.go.jp">http://www.miraikan.jst.go.jp</a>	日本科学未来館 展示企画開発課 広報普及担当 Email: <a href="mailto:press@miraikan.jst.go.jp">press@miraikan.jst.go.jp</a> TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150

## ■6つの連携科学館

**クエスタコン - 国立科学技術センター**  
(オーストラリア)  
キャンベラにある国立科学センター。



**国立釜山科学館**  
(韓国)  
釜山にある国立科学館。  
2015年にオープン。



**国立台湾科学教育館**  
(台湾)  
台北の国立科学館。



**千葉市科学館**  
(日本)  
参加体験型科学館。



**サイエンス・アライブ**  
(ニュージーランド)  
クライストチャーチをベースにアウトリーチ活動を実施。



**タイ国立科学博物館**  
(タイ)  
バンコク北部にある国立の総合科学館。



## ■連携科学館で開催するワークショップ

6つの連携科学館と連携して各国で開催するワークショップでは、参加者それぞれが考える「幸せ」のかたちを、地球ディスプレイ「ジオ・コスモス」の映像作品のシナリオとして表現します。さまざまな科学データにアクセスできる「ジオ・スコープ」「ジオ・パレット」を使って論理的に考え、関連する科学的なデータを織りこみながら、シナリオを完成させていきます。

期間: 2016年9月～ 各館で順次開催

会場: 連携科学館

対象: 各館が所在する国・地域に暮らす中高生 各100名程度

### <ワークショップの成果>

ワークショップ開催後は、各国で投票や審査を行い、国ごとに優秀シナリオ1点が選出されます。

2015年9月より開催している「Picture Happiness on Earth 2015-16」では、限りある水資源を活用する新たな浄水技術により、きれいな水が使える「幸せ」を描く作品や、オゾンホールやその生活への影響をくい止めるため、協力の大切さを伝える作品など、各国の文化や環境によって、さまざまな「幸せ」のかたちが表現され、合計6点の優秀シナリオが確定しました。

「Picture Happiness on Earth 2015-16」で選出された優秀シナリオ(計6点)

“A Connected World” John Curtin College of the Arts (オーストラリア) / “This is Earth” Lin Xijuan (中国) / “No Bees No Life” Mochizuki Shun (日本) / “A gift from Malaysia” Jee Cheng (マレーシア) / “Grassroots” The Raya School (フィリピン) / “Our Water” Nanyang Girls' High School (シンガポール)

優秀シナリオの詳細は、特設サイトで公開しています。

[http://www.miraikanjst.go.jp/sp/picture\\_happiness/](http://www.miraikanjst.go.jp/sp/picture_happiness/)



「Picture Happiness on Earth 2015-16」で開催したワークショップの様子  
(The Mind Museum、フィリピン)



シンガポールから選出された優秀シナリオ“*Our Water*”